

# 静岡実験動物研究会

## ニュースレター

2020.5.1 NO.19

### CONTENTS

会長挨拶	.....	1
企画委員会からのお知らせ	.....	2
令和2年度大会開催にあたって	.....	4
第48回研究発表会演題募集	.....	6
会報掲載原稿提出のお願い	.....	7
お知らせ	.....	8

研究会に関するご意見、ご要望、お問い合わせは下記まで

**静岡実験動物研究会** 事務局 高木弓枝

〒433-8114 静岡県浜松市中区葵東 3-5-1

日本エスエルシー株式会社

TEL: 053-437-5348 FAX: 053-436-4320

E-mail: yumie-t@jslc.co.jp

## 会長挨拶

静岡実験動物研究会 会長  
静岡県立大学薬学部薬理学分野教授  
石川 智久

本項執筆時点では、新型コロナウイルスの感染拡大は留まるところを知らず、世界的にも、国内、県内においても厳しい状況が続いています。会員各位におかれましても、感染拡大により仕事や生活に多大な影響を受けていることと存じます。早期の収束を願うばかりです。こうした状況を鑑みて、例年開催しております教育セミナーは延期することと致しました。10月開催の総会・研究発表会については今のところ予定通りに開催する予定ですが、県内外の情勢に応じて延期する可能性もあります。その際は、メール及びホームページにてご案内させていただきます。

さて、静岡実験動物研究会は、今年50周年を迎えます。静岡県内に実験動物に直接関係する業務に携わる者が多いという背景を踏まえて、こうした人々の繋がりを基盤とした研究会を立ち上げてみてはどうかという提案を受け、当時の静岡薬科大学薬理学教室・林榮一教授が発起人代表として、1971年に静岡実験動物研究会が発足しました。本研究会の会長は、初代・林榮一先生から、故・土川清先生、田中利男先生、星猛先生、吉田孝人先生、森誠先生、山田静雄先生へと引き継がれ、現在は8代目として石川が務めております。会員同士が、互いに実験動物や動物実験についての知識の向上を図り、併せてこの領域の進展に寄与することを目的として発足した本研究会の趣意をあらためてお汲み取り頂き、ご支援いただけますと幸いです。研究会の活性化と更なる発展は、研究発表会で多くの演題が発表され、活発な議論が行われることにかかっていると言っても過言ではありません。開催につきましてはまだ不確かではございますが、今年には第50回記念大会としての開催となります。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

## ■企画委員からのお知らせ

企画担当幹事

中野（アステラス製薬）、渡辺（ボゾリサーチセンター）、寺田・京谷（クミアイ化学）

動物実験には疼痛や苦痛が伴い、疼痛や苦痛は動物の生理学的反応に影響を及ぼし、実験結果を左右します。疼痛を適切にコントロールすることで、これらの影響を排除あるいは軽減し、安定した実験結果を得ることが期待できます。さらに動物福祉の観点から、3R特にRefinement（改善）を実現するために、不必要な疼痛をできる限り排除することは動物実験実務者の責務といえます。

今回の教育セミナーでは、適切な疼痛管理とその評価についての課題を整理・共有し、課題を解決するための具体的な施策について学び直していただき、動物福祉に適い、実験精度を向上させるための一助としていただければ幸いです。

### 令和2年度教育セミナー 「疼痛管理と評価」

日時：令和2年7月10日(金)

場所：~~男女共同参画センター~~ あざれあ

**教育セミナーは新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け**

**2021年1月以降に延期することとしました。**

**詳細が決まり次第、改めてホームページ等でご連絡します。**

### タイムスケジュール（仮）

13:00～13:30 受付

13:30～13:50 「小動物の疼痛管理に関する会員アンケート結果の共有」

京谷 恭弘（クミアイ化学工業株式会社）

13:50～14:50 「マウス・ラットの周術期管理－手術麻酔・疼痛管理のエビデンス－（仮題）」

塚本 篤士 先生（麻布大学 獣医学部 実験動物学研究室）

休憩 < 器材展示閲覧 20分 >

15:10～16:10 「Functional Neuroimaging で見られる

カニクイザルの有害刺激誘発脳活性化（仮題）」

白井 朋美 先生（浜松ファミリーサーチ）

休憩 < 器材展示閲覧 20分 >

16:30～17:30 「動物の表情を用いた疼痛評価（仮題）」

宮部 貴子 先生（京都大学 霊長類研究所）

17:40～19:30 軽食付きフリーディスカッション

- 参加申込
- ・ 下記、静岡実験動物研究会企画担当委員までメールでお申込みください。
  - ・ 申込み時に軽食付きフリーディスカッション出欠も併せてお知らせください。
  - ・ 可能な限り所属機関単位で取り纏めて申し込みをお願いします。
  - ・ 参加費は軽食含め無料です。
  - ・ 定員 80名 参加希望者が定員に達し次第、募集を締切らせていただきます。

【メール記入例】

参加者 : 京谷恭弘、\*\*\*\*

所属 : クミアイ化学工業株式会社 生物科学研究所 生命・環境研究センター

メール : [t-kyoya@kumiai-chem.co.jp](mailto:t-kyoya@kumiai-chem.co.jp) / [\\*\\*\\*\\*@kumiai-chem.co.jp](mailto:****@kumiai-chem.co.jp)

電話 : 0537-35-3156

フリーディスカッション参加 : 京谷、\*\*

参加資格 : 当会会員 および 賛助会員 (1 機関 3 名まで)

- ※ 非会員の方は事前にご入会いただき、参加申込みの程よろしくお願いたします。  
年会費は 1500 円です。新たに入会される場合はホームページの入会案内をご覧ください。 <<https://www.shizuoka-eara.com/入会案内/>>
- ※ 賛助会員機関では非会員の方も 1 機関 3 名まで参加可能とします。所属機関単位でのお申込みをお願いいたします。

お申込み、お問合せ先 :

静岡実験動物研究会 企画担当委員 担当 : 京谷 恭弘 (きょうや たかひろ)

クミアイ化学工業株式会社 生物科学研究所 生命・環境研究センター

安全性評価研究室

TEL : 0537-35-3156      FAX : 0537-36-3718

E-mail: [t-kyoya@kumiai-chem.co.jp](mailto:t-kyoya@kumiai-chem.co.jp) (CC: [m-terada@kumiai-chem.co.jp](mailto:m-terada@kumiai-chem.co.jp))

## ■ 令和2年度(50周年総会記念)大会開催にあたって

静岡実験動物研究会 令和2年度大会大会長

中外製薬株式会社 渡邊 利彦

会員各位におかれましては時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。令和2年は本研究会の総会が記念すべき50周年を迎えます。この記念すべき節目の大会として令和2年度は第50回総会ならびに第48回研究発表会を開催します。

今回は記念大会として、動物行動学について網羅的に学ぶための特別企画を開催します。環境エンリッチメントについて実験動物の分野でも広く理解され実践されるようになりました。これからは、導入した環境エンリッチメントをどのように評価して、改善につなげていくかといったステップに入ってくると思います。評価・改善を行う上で、動物行動学を正しく理解して応用していくことが重要と考えています。そこで、50周年記念企画として、動物行動学について国内の著名な先生をお呼びして、動物行動学の基礎や問題行動へのアプローチ、行動評価の実践まで、講義を聴き、さらには行動評価を実際に体験できるようなプログラムを企画しました。

また、一般演題として、研究報告のみならず、日常の業務改善、技術開発や改良、症例報告、情報交換などの一般演題も広く募ります。特に35歳未満の発表者は「林榮一賞」の受賞対象となりますので奮ってエントリーしてください。多くの皆様の参加と発表を役員一同お待ちしております。

また、今回は50周年記念として参加の有無にかかわらず会員の皆様に実用的な記念品を用意しています。この50周年を振り返り、これからの静岡実験動物研究会の活動につなげてくださればと思います。

### 令和2年度大会開催案内

静岡実験動物研究会令2年度大会（第50回総会、第48回研究発表会）は下記の通りに予定しています。

日時：令和2年10月02日（金） 受付 12:00より  
総会 12:30より  
講演 13:00より

場所：男女共同参画センター あざれあ

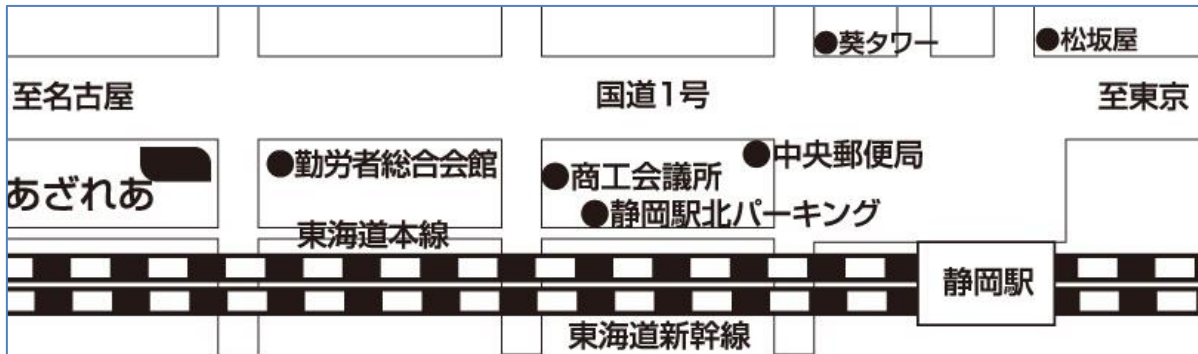
URL: <https://www.azarea-navi.jp/shisetsu/access/>

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

◆JR 静岡駅より徒歩10分

参加費：2,000円（情報交換会費無料）

当日、受付にてお支払い下さるようお願い申し上げます。尚、発表者は無料となりますので受付にてお申し出下さい。



## 概要

### ▼総会（12:30 より）

- 令和2年度事業報告
- 令和2年度会計報告
- 令和3年度事業計画

### ▼会長講演（13:00 より）

静岡実験動物研究会 50年を振り返って 石川智久先生（静岡県立大学）

### ▼50周年記念企画 動物行動学の基礎と実践（仮）

- ✓ 動物行動学の基礎 加隈良枝先生（帝京科学大学）  
動物行動学の基礎をわかり易く解説
- ✓ 動物行動の臨床:問題行動に対する行動治療 奥田順之先生(ぎふ動物行動クリニック)  
臨床で行われている問題行動治療について実例を交えて解説
- ✓ 動物行動評価の実践 山梨裕美先生（京都市動物園/SHAPE-Japan）  
映像や写真を使った行動評価の体験

### ▼一般演題（ポスター発表を予定）

※一般演題を募集しています。下記の演題募集要綱をご参照下さい。

### ▼情報交換会

## 情報交換会

会員相互の親睦を深めるため、研究発表会後に情報交換会を予定しております。優秀発表賞（林榮一賞）の表彰式も併せて行いますので、奮ってご参加下さい。

日時 : 令和2年10月02日(金)17時開始予定 2時間程度  
場所 : 静岡県男女共同参画センター あざれあ  
懇親会費 : 大会参加者無料

大会に関するお問い合わせ先 :

大会(研究発表会)に関するお問い合わせは下記へお願いします。

令和2年度大会 担当幹事

中外製薬株式会社

渡邊 利彦

TEL : 0550(87)9157

E-mail : watanabetsh@chugai-pharm.co.jp

## ■ 第48回研究発表会演題募集

静岡実験動物研究会第48回研究発表会の一般演題を下記の要綱にて募集いたします。奮ってご応募下さい。発表時に35才未満の発表者(当研究会の会員)を対象とし、優秀発表賞(林榮一賞)の表彰もしています。

発表形式 : ポスター発表(ポスターサイズ : W1200 x H1800 mm)

募集要綱 : ①演題名、②発表者氏名、③共同研究者名、④所属、⑤連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)、⑥会員区分(会員/非会員)、⑦発表時(10月02日)の年齢、⑧要旨(作成ソフトは可能な限りMS-Wordをご使用いただき、A4用紙1枚に作成下さい)。上記①~⑧を下記申し込み先にE-mail(メール添付)あるいは郵送にてお送り下さい。E-mailの件名は「静岡実験動物研究会演題申し込み(発表者氏名)」でお願いします。

応募締め切り : 令和2年8月31日(月)

申し込み先 : 〒412-8513

中外製薬株式会社 富士御殿場研究所 研究業務推進部

渡邊 利彦

TEL : 0550(87)9157 FAX : 0550(87)1960

E-mail : watanabetsh@chugai-pharm.co.jp

## ■ 会報掲載原稿提出のお願い

第 48 回研究発表会の発表内容を静岡実験動物研究会会報に掲載させていただきますので、発表者は下記要領に従って会報掲載原稿の作成および提出をお願いします。

<会報原稿作成要領>

- 1) 原稿の長さは、図表を含めて A4 刷り上り 2 ページを目処としております。1 ページあたり 2024 字を目安にして下さい。
- 2) 原稿の作成は①～④をご参照下さい。
  - ① 句読点は「.」、「,」を用いる。
  - ② 数字と単位の間半角空白を挿入する（%の場合は空白なし）。  
例) 25 mm、55 mL、82%
  - ③ 図表の表題：図の場合は図の下に、表の場合は表の上に記述する。  
略語などの説明：図の場合は表題の下に、表の場合は表の下に記述する。
  - ④ 図表の文中での引用：句点付近では句点の前に記述する。  
例) 増加した (図 2).  
明らかとなった (Table 1).
- 3) その他体裁、引用文献の記載方法、刷り上りのイメージ等は、会報 45 巻 1 号 (2019) の一般抄録および巻末の投稿規程をご参照下さい。
- 4) 文章、図、写真、表は次のファイル形式で作成して下さい。  
文章： Microsoft Word(doc)あるいはテキスト(txt)ファイル  
図・写真： Microsoft PowerPoint(ppt)あるいは jpg ファイル  
表： Microsoft Excel(xls)、Word(doc)あるいは PowerPoint(ppt)
- 5) 文章中には、図・写真および表の挿入箇所を入れて下さい。文章中に図・写真および表を挿入した原稿を作成して頂いても結構ですが、刷り上りの書式に整えていただく必要はありません。
- 6) 演題抄録の末尾に著者プロフィールを掲載しますので、著者名、略歴、主な研究、抱負、趣味、座右の銘など簡略に記載願います (必須ではありません)。体裁は会報 45 巻 1 号 (2019) の一般演題抄録をご参照下さい。
- 7) 原稿の提出は、2020 年 12 月 18 日 (金) までをお願いします。
- 8) 原稿の提出は、原稿ファイルの E-mail 添付、原稿ファイルを保存した CD-ROM 並びに印刷された原稿のご郵送のいずれかでお受けします。
- 9) 原稿の送付および原稿に関するお問い合わせは下記までをお願いします。

静岡実験動物研究会 会報担当

金子 雪子

静岡県立大学薬学部薬理学教室

〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田 5 2 - 1

TEL : 054-264-5691 FAX : 054-264-5696

E-mail : ykaneko@u-shizuoka-ken.ac.jp



## ■ お知らせ

第 46 回 研究発表会で特別講演をいただいた成城大学の打越先生のご講演「動物実験に関わる市民意識調査」の PDF 版が下記のサイトからダウンロード可能です。

成城大法学部サイト

<https://www.seijo-law.jp/faculty/public/info/hougaku/>